

令和 3 年 3 月 16 日

名古屋教育医療記者会 各位

名古屋市立大学芸術工学部事務室

事務長 木村 充江 (電話: 052-721-1213)

(中部芸術文化記者クラブと同時発表)

**アートでもっと病院を元気に！ ヘルスケアアートをもっと社会に広げていくための
「ヘルスケアアートなごや宣言 2020」の歌、ポスター等を作りました！！**

名古屋市立大学芸術工学部では、20 年以上に渡りヘルスケアアートに取り組んでまいりました。平成 30 年度から令和 2 年度までの 3 年間は、文化庁からの支援をいただき、ヘルスケアアートのマネジメントができる人材育成を目指し講座やシンポジウムなどを開催し、3 年間の事業のまとめとして、令和 2 年 12 月 12 日に開催したオンラインシンポジウムの場で、日本初の宣言となる「ヘルスケアアートなごや宣言 2020 ヘルスケアアートは風のように」を発表いたしました。これはヘルスケアアートが今後、社会にもっと広がっていくように、ヘルスケアアートの対象や定義、そして目指す姿や行動指針をまとめたものです。

このたび、この宣言をより多くの人に知っていただけるよう、シンガーソングライターの新沢としひこさんとイラストレーター河野ルルさんにご協力いただき、下記の通り歌「風が教えてくれたよ」とポスター、大判ハガキを制作いたしました。

つきましては、医療福祉施設の環境向上の支援を目指し、この宣言を広げるため、是非ご取材いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 歌「風が教えてくれたよ」

令和 3 年 3 月 16 日から、なごやヘルスケア・アートマネジメント推進プロジェクトのサイト (healthcare-art.net/news/notice/entry-196.htm) で動画により歌を公開します。

シンガーソングライター新沢としひこさん (作詞・作曲)、山野さと子さん (ボーカル)、千葉純平さん (アレンジ) によるものとなっております。この歌の歌詞は、「ヘルスケアアートなごや宣言 2020 ヘルスケアアートは風のように」をもとに、闘病されている方やそのご家族の方、医療関係の方、アーティストや設計者の方など一般の方から言葉を公募して制作されたものです。

また、動画に使われております絵は、イラストレーター河野ルルさんの手により、楽しく温かみのあるものとなっております。下記 2 のポスター及び大判はがきにも使用しています。

2. ポスター、大判ハガキ

ポスター（左、A2 および B2 サイズ）と大判ハガキ（右、120×235mm）



3. ヘルスケアアートなごや宣言 2020 「ヘルスケアアートは風のように」全文

病で病院に通い入院するとき
 老いて高齢者施設で生活するとき
 困難を感じて生きていくとき
 モノトーンの施設の風景と変化の少ない生活が
 不安と緊張をもたらし自分らしさが消えていく

そこに、爽やかに吹き抜ける風があった
 その風はヘルスケアアート
 ヘルスケアアートは
 デザインとアートによって人と人が支え合う営み
 問題を解決するデザインと人に寄り添い祈るアート
 曖昧で人間味あふれる風は対話と共感を生み
 生活に彩りと感動をもたらす

ヘルスケアアートに包まれる居心地よさ

ヘルスケアアートに参加する喜び
 人々に支えられ困難と向き合いながら
 笑顔で人間らしく過ごす力を取り戻す
 誇りを持って働く職員
 信頼できる医療と優しいスタッフたち
 安心できる居場所がまちにあり
 日常を過ごす地域へとつながる

日本中にヘルスケアアートの風を巻き起こしたい
 多彩な人材と出会いつながろう
 実践を積み重ね効果を話し合おう
 ヘルスケアアートで支え合う仕組みを考えよう

ヘルスケアアートの風を束ねて大きなうねりを起こそう
 （なごやヘルスケア・アートマネジメント推進プロジェクト）

【お問い合わせ先】

〒464-0083 名古屋市千種区北千種 2 丁目 1-10
 名古屋市立大学芸術工学部事務室学務係
 電話:052-721-1225 FAX:052-721-3110
 E-Mail healthcare_art@sda.nagoya-cu.ac.jp